

について伺う。
高齢者を中心とする交通弱者といわれる人たちにとっては、日常生活物資の購入、通院などソフト面の対応と相まって道路の整備水準を上げるためのハード面の取り組みが不可欠であるが、しかしまだに十分な生活道の整備ができて日常生活に大変な不便を強いられている集落もある。

例えば式岩集落においては、軽四自動車や通れる程度の吊り橋が日常生活を支える唯一の道路であり、日常の通行はもちろん災害による孤立や救急車の乗り入れなどを考えると住民は大きな不安を抱えて生活している。現状は川口南トンネル脇からの林道及び作業道を利用して車で往来しているが、その道を開



敷岩橋

設した「柵」とされいほく」の代表取締役社長はほかでもない岩崎町長であるので、その道の危険さについては重々ご承知のことと思う。この地区の住民が安心、安全、快適に暮らすためには幅員が狭く通行に大きな制限を受ける吊り橋に頼るのではなく、新たなルートを含めて早急な対応が必要と考えるが今後の整備計画を問う。

一般質問

高齢者共同住宅家賃の減額はできないか

問 設置条例の中に家賃の免除等を付け加えるべきではないか
答 福祉の視点からの政策判断も必要である



重森一宗 議員

共同住宅（敷金）第8条に、入居者が収入の低額、病気、災害、特別の事情等があると認めるとき敷金の減額、免除、徴

岩崎町長

ご指摘のように非常に不便をされている状況は承知している。地域の皆さんから要望

をいただいた経過があるが、現在具体的な計画はない。しかし、生活に直結する切実な問題であるので、検討を進めていく。

佐藤徳治議員

地域住民の切実な願いであるので早急な対応を望む。

一般質問

期日前投票の結果は

問 2か所の期日前投票所を全日程設置できないか
答 現時点では事務的に困難である

重森一宗議員

今まで期日前投票所は農工センターの1か所であったが、今回の町議会議員選挙では、高齢者対策の一環として、大豊町総合ふれあいセンターが加わり2か所で実施された。それぞれの投票者数と有権者数に占める割合を選挙管理委員長に聞く。



石川 選挙管理委員長

今回の町議会議員選挙は、期日前投票所を選挙期間5日間のうち2月16日から19日までの4日間、農工センターに設置し533人が投票、2月17、18日の2日間は大豊町総合ふれあいセンターにも

設置し220人、合計733人の方が投票した。

前回の参議院議員選挙の時は633人であり、100人約20%のアップとなっている。

重森一宗議員

前回の選挙より期日前投票者が増えているというところであるが、農工センターでは4日間投票ができて、大豊町総合ふれあいセンターでは2日間だった。これが数字の上

岩崎町長

選挙事務の執行上、投票に来られた方の確認等、選挙管理委員会で検討した結果である。

今後においても町民の皆さんに積極的に投票していただけるよう更に検

討を進めていく。

重森一宗議員

大豊町総合ふれあいセンターでの投票日を増やすことについて、選挙管理委員会では今後検討されると思うが、選挙管理委員長の意見を聞く。

一般質問

銘建工業の誘致の状況は

問 今後の見通しは
答 銘建工業の立地の考えは変わっていない

石川選挙管理委員長

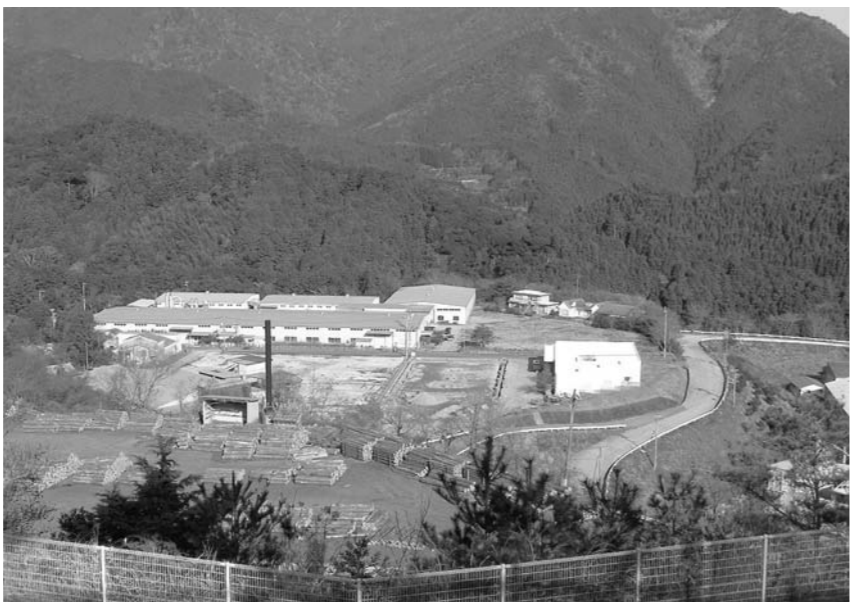
期日前投票所を、2か所とも全日程設置することは、現時点では人的な面等事務的に困難であるが、住民の方の便利の良いうちに選挙管理委員会において検討していきたい。

岩崎町長

総額は22億円を超える金額であり、補助金の占める割合は、国47%、県10%と聞いている。

重森一宗議員

この3月4日高知県議会一般質問において、西岡寅八郎・結城健輔議員が、嶺北に誘致する銘建工業の話はどうなっているのかと知事に質問をしているが、県においても誘致についての議論がされている。高知県が銘建工業に支援しようとして



誘致予定地（川口南工業団地）

いる補助内容と今後の見通しについて聞く。

岩崎町長

この事業は高知県の産業振興計画に位置付けられており、国、県合わせて70%の補助と聞いている。

銘建工業においては、立地を決めてから四国の森林資源の活用について

の考えは変わっており、進出の在り方について更に検討を進めている。

この事業は町にとって非常に重要な位置付けの事業であり、町の将来を考えると、どうしても実現しなければならぬと考えており、来るべき立地に備えて更に積極的に取り組む。



期日前投票所（大豊町総合ふれあいセンター）